

## 4 組織 CPD 合同講演会のご案内(最終版)

主催：日本技術士会近畿本部 環境研究会・化学部会・繊維部会・農林水産部会  
 協力：日本技術士会近畿本部、日本繊維技術士センター(JTCC)

環境研究会の9月度の講演会は、主催欄記載の4組織合同講演会として開催いたします。開催方法について調整いたしました結果、COVID-19の蔓延防止に協力するため、Zoom会議方式で開催することに決定しました。

Zoom契約の関係で、定員が100名ですので、各部会とも25名の先着順で募集します。26名目以降に申し込まれた方は、キャンセル待ち扱いとさせていただきます。締切日(9月10日)時点で定員に至らなかったグループの枠を活用させていただく方式としますので早期にお申し込みをお願いします。

なお、既にお申し込みいただいております方(受付済の返信済みです)は、Zoom方式で参加申込みをしていただいている扱いとさせていただきますので、追加申込は不要です。

### 記

日時：2021年9月18日(土)13:30～16:30

場所：Zoomを利用したWEB方式

### 講演

#### 《演題1》 SDGsと繊維産業の現状とギャップを埋める

《講師》 日本繊維産業連盟 環境・安全問題委員会 主査 長 保幸 氏

《要旨》 コロナ禍の終息が見通せないなか、繊維産業を含め、21世紀の産業界は様々な転換が求められています。2020年には、日本政府から循環経済への転換が表明され、2021年には国際公約として、二酸化炭素の2030年排出削減目標が大幅に引き上げられました。

更に、近年、企業行動に対する社会の要請も多面化し、特に投資家からは、企業価値増大の要請に加え、社会課題への取り組み方針や進捗状況の開示も強く求められるようになりました。また、流通面でもネット販売が伸長を見せ、中古品市場が活況を示すなど、市場社会はダイナミックに動いています。

今回は持続可能な開発目標(SDGs)と繊維産業の現状とギャップを埋める方策について説明します。

#### 《演題2》 グリーンインフラの意義と各都市における導入事例について

《講師》 一般社団法人 グリーンインフラ総研 代表理事 木田 幸男 氏

《要旨》 グリーンインフラとは、自然が持つ多様な機能を賢く利用することで持続可能な社会と経済の発展に寄与するインフラや土地利用計画を示す概念です。都市に発生する問題を自然(グリーン)の力を活用して解決しようとするもので、環境保全、街づくり、防災・減災など、様々な分野を融合させる新しい概念として取り入れられつつあります。

今回は、概念～海外を含む都市での事例紹介を交えて、今後のわが国における社会資本整備の方向性について説明します。

CPD時間：2.75Hr

参加費：環境研究会会員は、無料(年会費で徴収済)・・・年会費は3,000円です。  
 繊維、化学、農林水産の各部会員は、2,000円、一般は、2,000円

### お申込み・お問い合わせ

環境研究会：藤橋 雅尚 Eメール：[m.fujihashi@nifty.com](mailto:m.fujihashi@nifty.com)

締切日：9月13日(月)

募集定員：35名(先着順)で締切とします。

以降の申込はキャンセル待ちとします。

(締切日以降の全体調整で余った枠に、先着順で充当させていただきます)

以上